



【活動概要】

南アルプス市都市計画課では毎年、景観啓発活動の一環として景観まちあるき事業を行っています。

R6年度は、「柾形堤防」の史跡整備が完了したことを記念し、蘿崎市から南アルプス市を流れる全長17kmの「徳島堰」をめぐるツアーを南アルプス市・蘿崎市教育委員会との共催で開催しました。

あたたかい日差しの中、取水口から堰の終わりまで、徒歩とバスで巡りました。史跡「柾形堤防」では、史跡整備体験や地元の方の話を聞くなど、ツアーをとおして両市の教育委員会からはその歴史や仕組みを解説し、都市計画課からはそれら景観の考え方や魅力を感じただけるようなお話をしながら、秋の里山を歩きました。

【活動日】

令和6年12月1日（日）午前8時30分～午後3時

【活動場所】

蘿崎市円野町～柾形堤防～南アルプス市飯野新田
(取水口)～(石積体験)～(堰の終わりまで)

【参加者】

約50名＋スタッフ10名程度（地域の語り部さん含）

【主催】

南アルプス市・蘿崎市両教育委員会、都市計画課

【活動成果】参加者の感想

「景観は人の手でつくり、守ることもできると実感することができました」「景観維持の重要性を改めて感じた」など、好意的な意見や感想をいただきました。